

= 事例 =

区内

・サクラセミナー（向山・城南住宅組合）
地域住民が主体となって、個人所有のサクラの管理について地域で講習会を開き、理解を広げる取組

区外

・中杉通りケヤキ並木連絡会（杉並区・阿佐ヶ谷）
地域住民、区、東京都建設事務所が連携して連絡会を設置。ケヤキ並木の保全のため、伐採などの維持管理をニュースレターや現地見学会などで説明を行いながら進めた。

目的・ねらい

- ・みどりを増やす
- ・みどりを育てて守る
- ・管理費用の削減？

= 支援 =

ヒト

区・・・みどり担当、道路担当、地域担当、協働担当の連携

中間支援・・・みどりのまちづくりセンター

区民・・・地域の方々、ボランティア

モノ

カネ

強剪定ではない剪定方法

区 区民 樹種、適した時期の剪定

- ・樹木剪定に適した時期、頻度で行う
- ・樹種、剪定時期、低木、中高木、高木による違い等を学ぶ
- ・地域や歩道の幅に合わせた樹間、樹種の選定

- <課題> ・強剪定すると苦情がくる・・・する方も心苦しい
 ・季節外れの剪定で花が咲かない
 ・強剪定しないで管理するには？

テーマ
 剪定や具体的な維持管理方法をより良くし、
 質の高いみどりにしよう！

<目標> 地域別、対象別の適切な
 「管理運営ローカルルール（マニュアル）」の作成

区民協働による管理・役割分担

<課題>

区 区民 地域別に適切に区民協働で管理できる仕組み

【区】
 ・高木剪定など
 区民ができないことを行う

【区民】
 ・草花(花壇)の手入れ（水やり、植替え等
 「親子で花壇づくり」）
 ・生垣・中低木の剪定 ・落ち葉集め など

みどりの質の向上

<課題> ・公園を掃除しすぎて木の実が拾えない

区 区民 みどりの質の向上

- ・枯木を優先的に植え替える（質の向上）
- ・コンセプトに合った管理運営を行う！
各公園でのルールの変更が必要！
地域のローカルルールで！
どうやったら良いローカルルールができるのか？その方法は？

・「剪定教室」 卒業生が植木屋ボランティア